




【スケッチ制作】  
豊中市立第十二中学校 美術部

【協力・ガイド】  
NPO 法人とよなか・歴史と文化の会

 豊中市都市計画推進部 都市計画課  
〒561-8501  
豊中市中桜塚 3-1-1 第二庁舎 4階  
TEL: 06-6858-3143  
令和6年(2024年)2月発行

発見

# とよなか景観 スケッチブック 2023

第十二中学校区編

Hakken! TOYONAKA Keikan Sketch Book 2023



令和5年度(2023年度)



## はじめに

豊中市では、「豊中市都市景観形成マスタープラン※」において、まちの好感を楽しみ、共感へと広げる取組みを実践していく人を「景観スタイリスト」と呼び、さまざまなプログラムを通じて育成の取組みを進めています。

「発見!とよなか景観スケッチブック」では、市立中学校に通う生徒たちが、身近な景観を楽しむ「景観スタイリスト」として、まち歩きを通じて描いた校区内の景観スポットのスケッチを掲載しています。

みなさんも、実際に生徒たちが見て、描いた景観スポットを訪れてみませんか?

発見しよう  
とよなか!

## 景観スタイリストとは

身近な景観を楽しんだり、なかまで景観まちづくりに取り組んだり、それぞれの取組み意欲や興味に応じて好感を共感へ広げるよう活躍する人のことです。

- 身近な景観を楽しむ人
- 好感に気づく人
- 好感を増やす人
- 好感をまもる人
- 景観スタイリストを増やす人
- 景観まちづくりに取り組む人



など

春日大社南郷目代今西氏屋敷

## 景観とは

山や川、池などの自然のながめだけでなく、人がつくった家やビル、道路や公園などの「まち」を構成する景色、風景のことです。

駅の近くのにぎやかなまちや、家が並んだ静かなまちなど、豊中市内でもさまざまなまちの景観があります。

## 景観スポットとは

さまざまなまちの景観の中でも、多くの人々が“いいね!”と好感を感じる景色や場所のことです。

市内外の方に広くPRすることで、地域の景観への関心を誘い、景観に親しむ機会の提供や景観資源の保全につながります。

## 今回の“景観スタイリスト”は

豊中市立第十二中学校（浜2丁目14番1号）美術部のみなさんです。令和5年（2023年）7月21日（金）に校区内のまち歩きを実施しました。



夏真っ盛りの中のまち歩きで暑さが心配でしたが、生徒のみなさんは元気いっぱいに参加してくださいました。案内人としてお呼びしたNPO法人とよなか・歴史と文化の会の方による文化財等をはじめとした、市内の景観スポットに関する案内を受けながら、景観スタイリストとしてまちを歩き、それぞれが気になった景観スポットについて、スケッチ画を作成してもらいました。

### ※ 豊中市都市景観形成マスタープラン

これからの豊中市の良好な都市景観形成に向けた考え方や進め方などを示す計画として、平成26年度に策定し、令和6年度に改定しています。

- 市ホームページからダウンロード可能です



市HPはこちら



[計画編]



[第2期推進編]

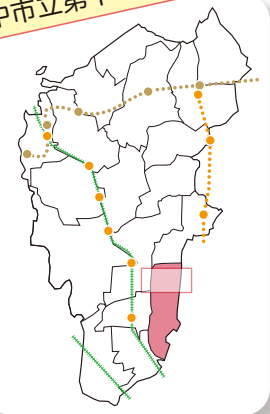
# 見つけてみよう MAP



十二中学校区内には、  
景観スポットが  
たくさん  
あるんだね!

じっくり  
探そうね!

豊中市立第十二中学校区



身近な場所から「いいね!」  
と感じる景観を見つけること  
から始めましょう



第十二中学校

- ① 松林寺
- ② 天竺川 経塚
- ③ 住吉神社参道
- ④ 住吉神社
- ⑤ 榎原家住宅
- ⑥ 道標
- ⑦ 西福寺
- ⑧ 南郷の家
- ⑨ 春日大社南郷目代今西氏屋敷

十二中学校区の素敵な  
景観スポットを  
紹介します!

# 作品一覧



## 松林寺



### 松林寺

成田 莉乃愛

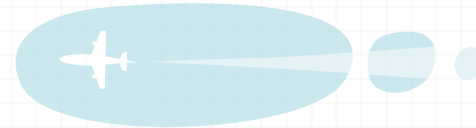
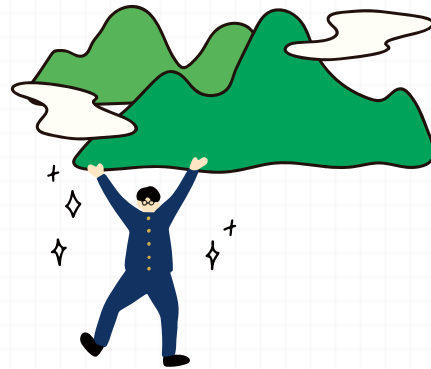
当日の天気よかったので、木の葉のすきまから差し込む日光が、この景色を浮かたさせるようでとてもきれいでした。

## 住吉神社参道



### 住吉神社参道

興行きが出るようにしました。



## 住吉神社参道



### 神社

木の葉を描くことがむずかしかったと思いました。



### タイトル

### 作者名

制作者コメント



### 町の景観

色をぬる時にぼかしたり、ムラなく色をぬるのがとても大変だった。



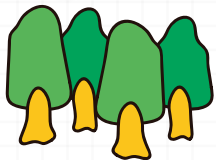
# 作品一覧

## 住吉神社



### 住吉神社の一部分

私の描いた部分はとくに、緑が多くて歴史を感じられる  
景観で、とてもおちつく感じがして良い所だと思った。



### 舞台

舞台の下に生えていた苔がきれいだと思った。  
舞台の所だけまた違う雰囲気があった。



### 住吉神社(手水舎)

緑が多くて、建物にも歴史を感じることができていいなと  
思った。



### 鳥居の中から見た景色

小林 慧

かけが難しく、少し失敗した。鳥居はちょっとうまく  
いったので良かった。もとの景色が良かったのできれいに  
なりました。



### 小さい舞台

いろんな色を使ってかいた。木の色とかをくふうした。

### タイトル

### 作者名

制作者コメント

お気に入りの  
景観を見つけて、  
その場所につ  
いて知ろう！



### 手水舎

自然豊かでとても良いなと思いました。  
歴史を感じることも出来て貴重な体験ができました。

ベストアングル  
見つけたぞ!!



# 作品一覧

## 道標



### 道標

いつも通る道に、ぼつんとあったので、ふと見かけた感じの角度で描きました。

# 楽しもう



### 風景

河井 つぐみ

後ろの板をリアルにかきました。

## 西福寺



### 西福寺

木の色が、ただ茶色なのではなくて、グレーっぽい色なことにおどろいた。



### 西福寺

中川 裕菜

立てかけられている文字がきらきら輝いていたので、その感じを出せるように色を塗りました。

### タイトル

作者名

制作者コメント



### 西福寺

入江 彩葉

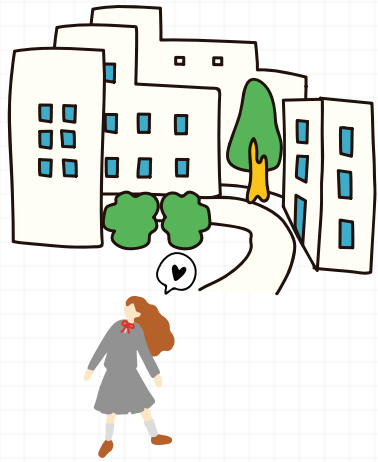
細かい部分が多くてどうい風にかいたり色あいが難しかったです。



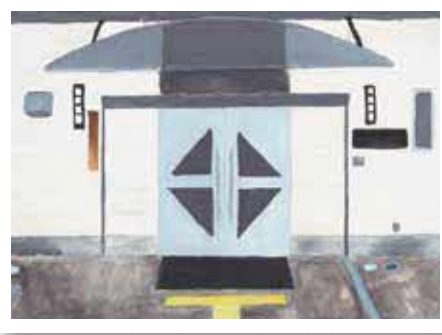
身近な場所の“いいね”を楽しもう!



# 作品一覧



## 南郷の家



南郷の家

佐伯 琥太治

難しい

## 春日大社南郷目代今西氏屋敷



今西氏屋敷

建物自体古そうだったが、それでもなおキレイに残っていておどろきました。



## 発掘調査現場



発掘現場

寺島 翔音

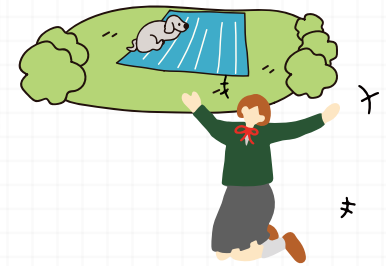
こうして地道な作業によってすごいことがわかるなら、このパッと見砂場みたいな場所もすぐ見えてくる。

## タイトル

作者名

制作者コメント

# 広めよう

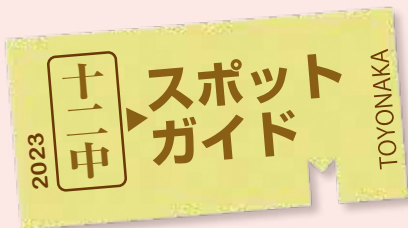


※南郷の家から春日大社南郷目代今西氏屋敷へ向かう途中に、発掘調査中の現場があり、見学させていただくことができました。(現在は見ることはできません。) この場所では、江戸時代に描かれた村の絵図には家が建っており、当時の茶碗、お皿等が出てきたそうです。

# 発見

## とよなか景観スケッチブック 2023

第十二中学校区編



### NPO 法人とよなか・歴史と文化の会

豊中市からの委託を受けて、「原田しろあと館（原田城跡・旧羽室邸）」の保存と活用に取り組んでおられます。さらに、市内の遺跡や文化財のガイドを通して、「わがまち豊中」の再発見と魅力の発信を行い、歴史と文化の側面からまちづくりに貢献しようとしているボランティア団体です。

【連絡先】

〒561-0801 豊中市曾根西町4-4-15  
TEL: 06-6841-3725 (土・日 12時~16時)



### 松林寺

▼浜2丁目

今西春房が今西家の墓所内に天正10年(1582年)草庵を営んだことにはじまります。かつては、江戸時代初頭に美作国(岡山県)津山藩主森忠政の夫人となった大蔵姫(春房の長女)ゆかりの福寿院(慶福寺)が建てられていました。今西家墓所には市指定文化財の今西家石造五輪塔群があります。その他、上総国(千葉県)飯野藩藩士の墓があります。



### 天竺川 経塚

きょうづか

▼浜1丁目

もとは坂道の反対側の堤防斜面に立っていました。浜在住の学者、樋口慶助が天竺川の洪水から人々を守ることを祈願して天保13年(1842年)に経典を埋めたところと伝えられています。碑銘にある大乘妙典とは法華経の事で、一字一石は、一字一石経を指し、2cm内外の平たい小石に経典の文字を一字づつ墨書したものをいいます。



### 住吉神社参道 ㊦

▼服部南町2丁目

神社の社殿へと導く道筋を参道と言います。これは「参詣するための道」という意味です。参道を歩いて行けば、自然にお詣りの動線となっており、その神社を一通り巡ることができます。当住吉神社の入り口は北・南・西と3箇所あり、正門は南の鳥居で約200mあります。



㊦のついた景観スポットは、「とよなか百景」に選定されています。



市HPはこちら



### 住吉神社 (服部南町) ㊦

▼服部南町2丁目

創建は、奈良時代~平安時代初期といわれています。たびたびの火災で社殿は消失を繰り返しますが、現在の社殿は、昭和36年(1961年)に中之島豊國神社が大坂城へ移転した時に旧社殿が移築されたものです。また、境内には大阪最古の能舞台があり、平成10年(1998年)に国登録有形文化財(とよなか第1号)に指定されています。



### 榎原家住宅

▼小曾根1丁目

国登録有形文化財の「榎原家住宅」は旧小曾根村に建てられた庄屋屋敷で、江戸時代末期ごろ建て替えられたと言われ、屋敷全体の広さは1500㎡あります。「榎原家住宅」北側の駐車場からは「土蔵3棟」「離れ」が1列に並び様子をみることで、登録時に集落の歴史的景観として評価されています。



### 道標

▼小曾根2丁目

三叉路に西面して立つこの道標は、吹田街道や天神橋方面から三国街道を往来するひとびとに池田、箕面方面への道筋を示しています。吹田街道は、服部天神宮付近で能勢街道から分岐し、吹田市南部をほぼ東西に縦貫し、南高浜町で亀岡街道に合流するまでの道筋を呼んでおり、年貢米や農産物の運搬、社寺参拝などに利用されました。



### 西福寺 ㊦

▼小曾根1丁目

延慶元年(1308年)、僧乗雲が天台宗寺院として創建、10年後に浄土真宗に転じたと伝えられています。境内には、南北朝時代の宝篋印塔の基礎(市指定文化財)や、江戸時代の著名な画家伊藤若冲の作品『紙本金地着色仙人掌群鶏図』『紙本墨画蓮池図』(国指定重要文化財)などがあります。また、庭一面を覆う松の枝ぶりも見事です。



### 南郷の家

▼浜1丁目

豊中市立老人福祉施設小曾根校区「南郷の家」建築に伴う発掘調査の結果、中世の荘園「垂水西牧」を管理した荘官、今西氏の屋敷周辺にめぐらされた外堀の一部などが確認されました。エントランスには、発掘調査の様子や出土した遺物などの展示をしています。



### 春日大社南郷目代今西氏屋敷 ㊦

▼浜1丁目

奈良の春日大社ゆかりの今西氏が、荘園経営を行う荘官(目代)として移り住み、現在も子孫が住んでいる中世の荘官屋敷です。邸内には春日大社若宮を移築した南郷春日神社本殿があります。中世以降、数百年にわたり数多くの古文書が伝わっており、その重要性から、平成21年(2009年)に国指定史跡となっています。